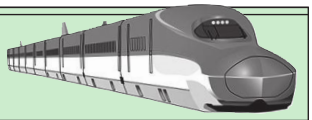
2021年度 北海道新幹線情報



北海道新幹線並行在来線対策について

函館線（小樽・長万部間）の検討の状況・方向性について

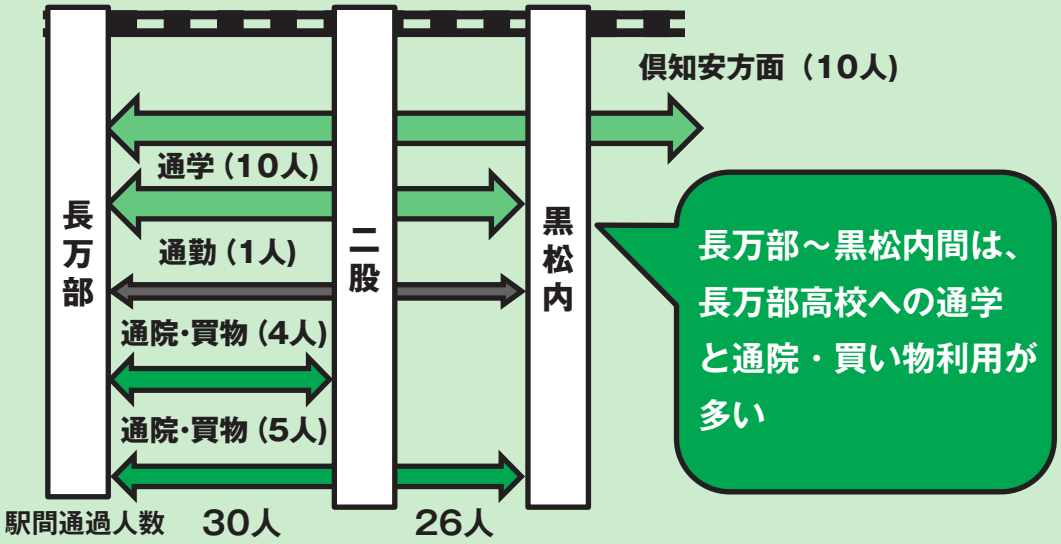
８月６日（金）に並行在来線対策協議会の後志ブロック会議が倶知安町で開催され、当町から町長が出席しました。

新幹線開業後の地域交通の確保方策として、

1　第３セクター鉄道（全線）
2　バス転換（全線）
3　第３セクター鉄道（小樽～余市）
　　＋バス転換（余市～長万部）

の３パターンで、それぞれ収支予測や、バス転換の場合に通学等の交通確保が可能か検討を行っています。

今後、１２月を目途に、上記３パターンの中から方向性を決定する見込みです。

函館線（長万部・黒松内間）の鉄道利用状況

ＪＲ運行4.5往復／日（9本）　（ＪＲ北海道2018年度　平日不特定日調査）